

「適度な清潔」肝心

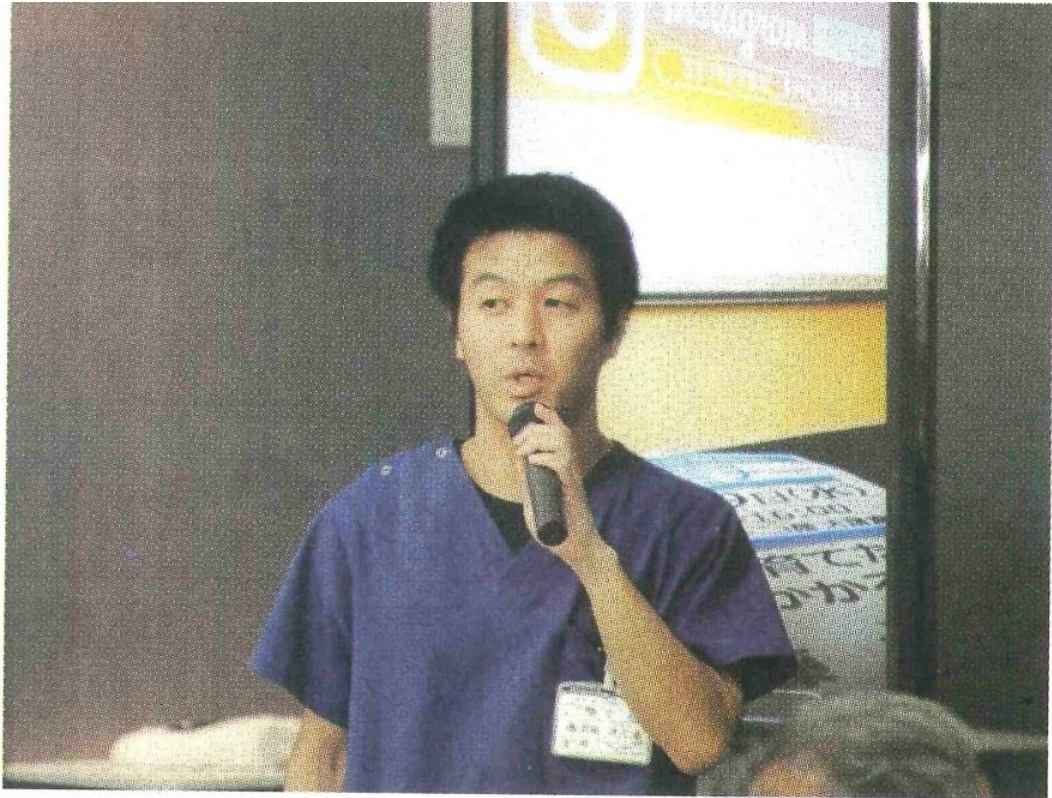
製鉄室蘭病院
健康セミナー

小児科医が講演

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院(前田征洋院長)主催の市民公開健康セミナーが19日、同院講堂で開かれ、市民らが殺菌・滅菌について理解を深めた。

市民ら約30人が参加。子どもを連れた母親の姿も多く見られた。同院の斉藤淳

人小児科長が「きれいに育てたら子どもがかかる病気」と題し、細菌がもたらすさまざまな影響について講演。感染症のグラフを例に挙げ「1960年代に比べると寄生虫や結核が減少したが、一方でぜんそくやアトピー、鼻炎は大きく増



細菌が人体に与える影響について語る斉藤小児科長

加した。原因はアレルギー」と説明。このほか「食物アレルギーは皮膚から始まっている。ピーナッツを食べた方が食べないよりもアレルギーの発症率が低い」皮膚の表面のばい菌を全て除去してしまうと肌がぼろぼろになってしまふ。日ごろから適度に清潔にしておくことが肝心」と注意を呼び掛けた。

講演後、参加者からは「孫がいつも鼻水を垂らしている。蓄のう症だろうか」などの質問が寄せられ、丁寧に答えていた。次回公開セミナーは7月11日午後3時から「大腸がんとタウインチ手術」を開催する。

(北川誠)